

令和3年度 ふるさと納税の活用状況（報告）

ご寄附いただいた皆さまへ

このたびは、ふるさと納税制度を活用して青森県五所川原市にご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

青森県五所川原市は津軽の美しい自然と歴史的資源に恵まれた田園都市です。地方の小さなまちではありますが、「活力ある・明るく住みよい豊かなまち」を目指し、精一杯頑張っまいますので、これからも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆さまからお寄せいただいたふるさと納税につきまして、その使い道をご報告いたします。

令和4年6月

青森県五所川原市長 佐々木 孝昌



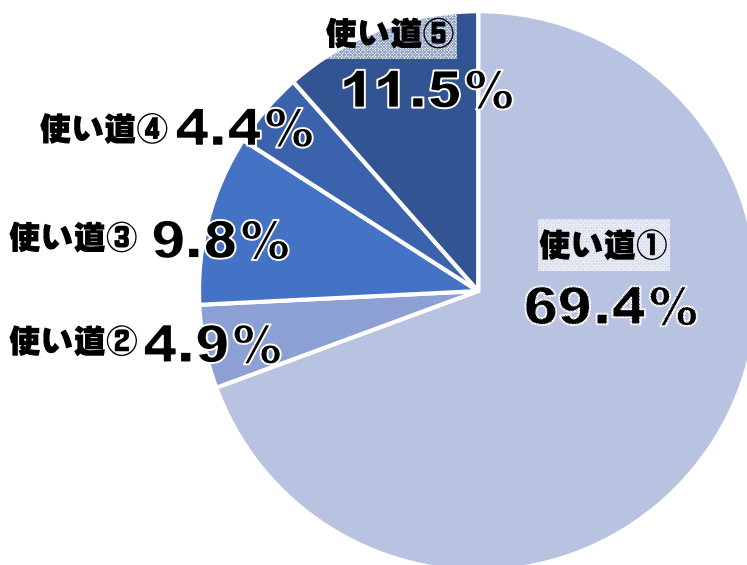
【お寄せいただいたふるさと納税について(令和3年度)】

寄附受入実績額

856,656,500円(52,166件)

ふるさと納税の使い道

皆様からお寄せいただいたふるさと納税の使い道(コース)のご指定状況は、次のとおりです。



- 使い道①
地域課題解決コース(市長におまかせ)
- 使い道②
立佞武多等観光振興コース
- 使い道③
津軽鉄道等公共交通コース
- 使い道④
太宰治等芸術文化振興コース
- 使い道⑤
新型コロナウイルス感染症等緊急災害対応コース

上記割合に基づき、お寄せいただいたふるさと納税から必要経費を差し引いた上で、次のとおり基金に積み立てました。(詳細については、末尾の表をご参照ください。)

●五所川原市地域振興基金 405,127,906円

(内訳)

- ・地域課題解決コース(市長におまかせ) 317,748,877円
- ・立佞武多等観光振興コース 22,189,972円
- ・津軽鉄道等公共交通コース 45,070,641円
- ・太宰治等芸術文化振興コース 20,118,416円

●五所川原市新型コロナウイルス感染症対策基金 52,836,436円

- ・新型コロナウイルス感染症等緊急災害対応コース 52,836,436円

【令和3年度 ふるさと納税活用事業実績】

積み立てていた地域振興基金を取り崩して、次のとおり活用いたしました。

1. 立佞武多等観光振興コース

充当金額 20,834千円

●立佞武多製作事業

2年ぶりの新作大型立佞武多「暫（しばらく）」が完成しました。

※「暫」は、新型コロナウイルス感染拡大により令和2年度の完成が見送られていた立佞武多です。

また、新作の中型立佞武多「金太郎」の製作に着手いたしました。

●まつり開催補助金 ●立佞武多運行事業

新型コロナウイルス禍で中止された夏祭りの代替イベント「五所川原立佞武多 秋の陣」の開催を支援しました。

※「五所川原立佞武多 秋の陣」では、令和3年度夏に完成した「暫」を特別展示しました。

2. 太宰治等芸術文化振興コース

充当金額 2,419千円

●特別展開催事業

第17回特別企画「映える浮世絵版画展—山田春雄氏コレクションから—」等を開催しました。

●太宰治顕彰事業

金木町芦野公園内の太宰治銅像・文学碑前で、太宰治生誕112年「太宰講座・朗読会」を開催しました。

このほか、●歴史探訪ノルディックウォーク事業 ●文化財保護事務費 ●市内小中学校美術展開催事業に充当しました。

3. 津軽鉄道等公共交通コース

充当金額 17,423千円

●観光物産補助金

津軽半島観光アテンダント推進協議会の活動を支援しました。

●津軽鉄道活性化・経営強化支援事業

津軽鉄道活性化協議会の活動を支援しました。

●鉄道軌道安全輸送設備等整備事業

津軽鉄道の安全輸送に必要な各種整備費用について支援しました。

4. 地域課題解決（市長におまかせ）コース

充当金額 169,184千円

●すくすく学校給食応援事業

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るために、市立小中学校に在学し学校給食を受けている児童生徒の保護者で市内に住所を有する者を対象に、学校給食費を支援しました。

●農業振興補助金

五所川原市産米の品質低下の抑制と農業従事者の生産コストの低減、病害虫の一斉撲滅を目的とし、当市内で活動する航空防除組合が行う事業を支援しました。

●高齢者除排雪等支援事業

単身高齢者世帯等を対象に間口除雪費用を支援しました。

このほか、●子宝祝金支給事業（第3子以降） ●社会教育活性化支援プログラム事業 ●図書購入事業 ●学校図書館整備事業 に充当しました。

5. 新型コロナウイルス感染症等緊急災害対応コース 充当金額 31,449千円

●新型コロナウイルス感染防止対策物品調達事業

感染症対策消耗品や備品の調達を行いました。

●マル経融資利子補給金

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、株式会社日本政策金融金庫から融資を受けた小規模事業者に対し、利子補給による支援を行いました。

このほか、●子宝祝金支給事業（第1子、第2子） ●新型コロナウイルス感染症対策業務継続オフィス管理事業 ●学校保健事務費（小中学校） ●小学校管理運営費（コロナ対策） ●中学校管理運営費（コロナ対策） ●衛生用品サポート事業（コロナ対策）（小中学校） に充当しました。

【補足】使い道（コース）ごとの寄附実績額等について

使い道（コース）ごとの実績額等の詳細は、次のとおりです。

（単位：円）

	使い道(コース名)	寄附実績額 A	経費額 B	基金積立額 A-B
地域 振興 基金	地域課題解決コース (市長におまかせコース)	594,373,000	276,624,123	317,748,877
	立佞武多等観光振興コース	41,508,000	19,318,028	22,189,972
	津軽鉄道等公共交通コース	84,308,000	39,237,359	45,070,641
	太宰治等芸術文化振興コース	37,633,000	17,514,584	20,118,416
	(小計)	757,822,000	352,694,094	405,127,906
感染 症 対 策 基 金	コロナウイルス 新型コロナウイルス感染症等緊 急災害対応コース	98,834,500	45,998,064	52,836,436
	(計)	856,656,500	398,692,158	457,964,342